

平成 29 年度

第 5 回 高崎学検定

平成 29 年 10 月 28 日 (土)



— 問題用紙 —

制限時間 9 0 分

問 1

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎地域では古くから二毛作が行われていました。夏には稲を作り、冬には麦を作りました。麦は主に大麦と小麦でした。小麦は中小の河川や、古くから高崎台地を潤す長野堰などの用水のほとりに作られた水車で挽かれ小麦粉になりました。小麦粉はうどんとして食べたり、つみっこ・すいとんや【ア】などと呼ばれる汁物の食べ物になって、米の不足を補う役割を果たしました。特にうどんは冠婚葬祭などの食事の最後に出されるものとして重要な役割を持っていました。高崎の産物として知られている【イ】は、こうした粉食文化の歴史を受け継いでいるものです。

- ア (1) おっきりこみ (2) ひやむぎ
 (3) そうめん (4) ちゃんぽん
- イ (1) 水沢うどん (2) 高崎うどん
 (3) 讃岐うどん (4) 倉渕うどん

問 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市箕郷町下芝にある谷ツ古墳は、一辺が23メートルの【ア】です。上段は積石塚で朝鮮半島のものと似たつくりになっています。古墳からは国内では出土例が少ない「かみつけの里博物館」に展示されている金銅こんどう製飾履せいしよくりというクツが出土しています。周囲には【イ】が並べられ、日本と朝鮮の特徴を持ち合わせた古墳で、1987(昭和62)年「高崎市指定史跡」になりました。

- ア (1) 方墳 (2) 円墳 (3) 前方後円墳 (4) 前方後方墳
- イ (1) 灯籠 (2) 土偶 (3) 墓石 (4) 埴輪

問3

次の文章のうち、【ア】～【オ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

群馬県教育委員会は、平成24年より5年の歳月をかけて県内の古墳の総合調査を実施してきました。この程、その成果が、「群馬県古墳総覧」として刊行されましたが、これは【ア】、県下に所在する古墳の全体調査を受けて刊行された「上毛古墳総覧」以来のことです。

今回の調査で、県内には消滅したものも含めて1万3200基余りの古墳があり、この内、高崎市には2700基を超える古墳があったことが分かりました。この内、現存するものは【イ】基余りですが、この中には本来の古墳の上に神社やお堂が設けられ、信仰の対象になっているものが見られます。上小埜町にある上小埜稲荷山古墳は、墳丘上に【ウ】が祀られていて、本殿は市の指定文化財となっています。貝沢町の東部環状線沿いにある五霊神社古墳は、高崎城の【エ】として、時の高崎藩主により、墳丘上に鎌倉景政が祀られました。

また、墳丘だけでなく、古墳の主体部に後世の手が加えられているものがあります。倉賀野町にある安楽寺古墳は【オ】の壁面に薬師仏7体が彫り込まれています。秘仏とされていますが、12年に一度の御開帳は大勢の老若男女で賑わいます。

ア (1) 江戸末期 (2) 明治初期 (3) 大正初期 (4) 昭和初期

イ (1) 2030 (2) 1530 (3) 930 (4) 630

ウ (1) 烏子稲荷神社 (2) 頼政神社
(3) 於菊稲荷神社 (4) 辛科神社

エ (1) 八方除け (2) 方位除け
(3) 鬼門除け (4) 開運厄除け

オ (1) 舟形石棺 (2) 横穴式石室
(3) 竪穴式石室 (4) 長持形石棺

問 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

多胡碑南東約1キロメートルにある【 ア 】遺跡は、1951（昭和26）年新たに中学校を建設した際、校庭に一边が4から5メートルの黒色の痕跡が複数見えました。

その後、昭和33・34年にこの部分を発掘調査したところ住居跡22軒が発見されました。県内ではこれまで、この【 イ 】時代の住居跡がまとまって調査されたことが無かったことや多胡郡新設直前の時代のものでもあったことから、1973（昭和48）年に遺跡の価値が評価され「群馬県指定史跡」になりました。現在でも校庭の一部に住居の痕跡を見ることができます。

ア （1）入野 （2）日高 （3）新保 （4）矢田

イ （1）旧石器 （2）縄文 （3）弥生 （4）古墳

問 5

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市倉渕町の倉渕長井遺跡敷石住居跡は、1953（昭和28）年、第二次世界大戦後の食糧増産のため水田造成中に発見された【 ア 】時代の住居跡です。住居床面には板状の石が敷きつめられ「敷石住居」と呼ばれています。中央には煮炊きや暖をとるための【 イ 】跡、床からは土器や石斧・石棒などの石器が出土しました。同年に「群馬県指定史跡」になりました。

ア （1）縄文 （2）弥生 （3）古墳 （4）奈良

イ （1）かまど （2）炉 （3）暖炉 （4）こたつ

問 6

次の文章のうち、【ア】～【オ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

烏川と鐺川が合流する、岩野谷丘陵南を中心にした約5キロメートル内に、古代東アジアとの関係を示す貴重な碑が三基あり、それぞれ【ア】に指定されています。

【イ】は、「辛巳歳（天武天皇10年）（681年）」の年号を持ち、「佐野^{さのの}三家^{みやけ}を管理した豪族の子女黒壳^{くろめ}とその子長利^{ちょうり}の系譜」を刻しています。

金井沢碑は、726（神亀3）年、同じく佐野（賛）^{さぬ}の三家氏^{みやけし}を名乗る氏族が、「仏教の教えで結びつき、祖先の供養、一族の繁栄を祈るため」建立した碑と見られています。

多胡碑は、711（和銅4）年3月9日に「上野国片岡郡・緑野郡・甘良郡の中から300戸を割いて、新たに多胡郡を設けたことを記した建郡の碑」で、同様の内容が平安時代の勅撰史書【ウ】にも記されています。1754（宝暦4）年、江戸の書家沢田東江が下仁田の漢学者高橋道斎とともに碑文の拓本を取り、その後拓本が沢田東江から朝鮮通信使書記に寄贈されました。それが中国に伝わり金石学の権威楊守敬らの目にとまり、【エ】が優れていると高く評価されました。

三碑は、平成27年、国が「中国を起源とする政治制度、漢字文化、インドを起源とする仏教が上野国の地に根付き、文化的高まりを生み出した重要な証しの三碑」としてユネスコに登録を申請しました。これを受けて平成29年のユネスコ国際諮問委員会において【オ】として登録の可否が審議されることとなっています。

- | | | | | |
|---|----------|---------|---------|---------|
| ア | （1）国宝 | （2）特別史跡 | （3）貴重史跡 | （4）重要遺跡 |
| イ | （1）入野碑 | （2）片岡碑 | （3）山名碑 | （4）山上碑 |
| ウ | （1）続日本紀 | （2）古事記 | （3）万葉集 | （4）古今集 |
| エ | （1）遺跡 | （2）碑の形 | （3）書風 | （4）石材 |
| オ | （1）世界の記憶 | （2）文化遺産 | （3）碑文遺産 | （4）自然遺産 |

問 7

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

南北朝時代になると戦乱が続き、各地に軍事目的の一揆と呼ばれる集団が数多く発生しました。そうした中で、上州・武州の武士によって構成される白旗一揆は京都足利家の直属軍的性格を持って活躍しました。この一揆は、次第に、上州と武州で別れ、【ア】一揆と呼ばれるようになっていきました。関東の戦国時代の始まりといわれる、1454（享徳3）年からの享徳の乱では、【ア】一揆の主流は関東管領上杉氏に従うことになりました。この間に、この一揆のリーダーである旗頭には、それまでの舞木氏に代わって【イ】氏がなっており、上州の国人の間では【イ】氏が有力な存在になっていたことがうかがえます。その後、【イ】氏は、一族の拠点の城として、【ウ】城や【エ】城を築城し、西上州に覇をとなえることになりました。

ア （1）西毛 （2）上毛 （3）上州 （4）上野白旗

イ （1）長野 （2）綿貫 （3）大類 （4）倉賀野

ウ （1）和田 （2）鷹留 （3）島名 （4）山名

エ （1）根小屋 （2）倉賀野 （3）木部 （4）箕輪

問 8

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

後に箕輪城を築いた長野氏は南北朝後期に本拠地を【ア】館としてといわれています。

1509（永正6）年に連歌師宗^{そうちょう}長が【ア】で連歌会を開いて逗留しました。その後大戸を経て草津へ行き、帰途に再び逗留し長野氏が連歌会を開いており、交通・文化の中心であったといえます。長野氏は近くの【イ】を菩提寺としました。宗派は時宗で、市指定重要文化財である寄木造の阿弥陀如来像があり、左足を踏み出して衆生を救う姿勢を見せています。境内には1384（永徳4）年から1509（永正6）年までの銘文がある市指定史跡の中世石造物群があり、このころに長野氏がここを拠点に活躍したことをうかがわせます。なお、同寺には現在動物霊園が設置されています。

ア （1）室田 （2）富岡 （3）浜川 （4）東明屋

イ （1）石上寺 （2）長純寺 （3）長年寺 （4）来迎寺

問 9

長野業政、業盛父子に仕えたといわれ、箕輪城落城後は、新陰流を広めるために諸国を流浪した、剣聖と謳われる人物は次のうち誰でしょうか。

(1) 伊藤一刀斎^{いとういつとうさい}

(2) 上泉信綱^{かみいずみのぶつな}

(3) 塚原卜伝^{つかはらぼくでん}

(4) 柳生宗厳^{やぎゅうむねよし}

問 1 0

箕輪城の郭馬出西虎口門は、井伊直政が城主を務めた時代の姿に復元され、2016（平成28）年11月から公開されています。次の写真のうち、復元された箕輪城郭馬出西虎口門の写真として正しいものはどれでしょうか。

（１）



（２）



（３）



（４）



問 1 1

次の文章のうち、【ア】～【オ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

井伊直政は、北条氏との戦における和睦交渉での功績や、井伊の【 ア 】と敵から恐れられた軍団による戦功があり、1590（天正18）年12万石で箕輪城主となりました。箕輪城は要害の地でしたが、時代に即応した場所に城を移す徳川家康の考えに基づき、1598（慶長3）年に【 イ 】と呼ばれた地に築いた城へ移り高崎と名付けました。高崎城主となりましたが、家康の側近として東奔西走し、関ヶ原の戦いの前は、東軍勢力を優位にするため西軍有力大名に対する外交交渉に力を発揮し、東軍優勢の態勢を築くことに成功しています。合戦当日には、豊臣恩顧の大名が主力の東軍にあって、この戦いを徳川の戦いとするために【 ウ 】、また、敵中突破の撤退作戦を展開した【 エ 】を追撃し、徳川軍の面目を立てる戦功を挙げました。戦いのあと高崎を去り、6万石加増され近江国（滋賀県）の【 オ 】へ移りました。

ア （1）赤備え （2）騎馬武者隊 （3）五色備え （4）長柄組

イ （1）飯塚 （2）下之城 （3）鷹ヶ崎 （4）和田

ウ （1）全軍を鼓舞し （2）開戦の火ぶたを切り
（3）持場を死守し （4）融和を図り

エ （1）石田勢 （2）宇喜多勢 （3）島津勢 （4）毛利勢

オ （1）大津城 （2）佐和山城 （3）膳所^{ぜ ぜ}城 （4）長浜城

問 1 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

江戸時代後期の老中松平定信は、荒廃した農村の復興と幕府の緊縮財政をかねて、「寛政の改革」に取り組みます。

既に天明年間（1781～89）には、東北を中心とする冷害や、浅間山の噴火、水害によるいわゆる「天明の飢饉」によって、全国的に百姓一揆や米騒動が頻発する中、上州の農村には、無宿人や博徒が横行して、治安の悪化が進んでいました。

そこで幕府は、1793（寛政5）年に、改革の一環として中山道と日光例幣使道に近い【ア】に陣屋を設置しました。幕府は、【イ】として吉川栄左衛門と近藤和四郎を置き、幕府領の村々を支配させるとともに、農村の復興に取り組みました。

ア （1）羽生 （2）吉井 （3）上里見 （4）岩鼻

イ （1）郡奉行 （2）代官 （3）肝煎名主 （4）知事

問 1 3

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

1783（天明3）年の【ア】で大きな被害を受けた群馬郡下滝村では、耕地を失った農民が村を離れ、また、間引きが公然と行われていました。同村の名主【イ】は、岩鼻代官に基金として百両を差し出し、この金を代官所が運用し、その利益の一部十両の下げ渡しを申し出、これを基金に村内困窮農民を救おうと計画しました。この仕法が代官所に採用され、下滝村で【ウ】が施行されるようになりました。

ア （1）浅間焼け （2）卯の大風
（3）滝の大洪水 （4）天明の大地震

イ （1）あまだぜんべえ天田善兵衛 （2）いいのぜんざえもん飯野善左衛門
（3）なかじまいへえ中島伊兵衛 （4）もぎそうべえ茂木惣兵衛

ウ （1）御救小屋制度 （2）産育世話役
（3）小児養育制度 （4）寺子屋

問 1 4

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

吉井藩は、江戸中期以降、幕末まで松平氏が藩主となりました。この松平氏は、【ア】松平といい、京都の公家出身の【ア】氏を祖としています。

そして【ア】松平氏の吉井藩は、幕末維新期に二つの重要な政治的役割を果たしました。一つ目は、大老井伊直弼と対立した水戸藩の徳川斉昭に「永蟄居」(終身謹慎)を伝えたこと、二つ目は諸藩にさきがけて【イ】したことです。特に後者は、諸藩の抵抗が予想される版籍奉還・廃藩置県などの政策を考える上で、重要な役割を果たしたといえるでしょう。

ア (1) 九条 (2) 近衛 (3) 万里小路 (4) 鷹司

イ (1) 分家 (2) 改易 (3) 廃藩 (4) 転封

問 1 5

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

二代将軍徳川秀忠の次男忠長は、その所領や官職から【ア】と呼ばれ、御三家に並ぶ高い地位にありました。しかし、狂気を理由に高崎城に幽閉され、高崎城主安藤重長の赦免哀訴も認められず、兄である三代将軍徳川家光の意向を察して自刃し、遺骸は【イ】に埋葬されました。罪人扱いであったため、四十三回忌に漸く建立された【ウ】の墓は高崎市指定史跡の第一号になっています。廟は太平洋戦争の空襲で焼失しましたが、【イ】には豊臣秀頼とよとみひでより着用の陣羽織を作り変えた袈裟や愛用の硯箱が保存されています。

ア (1) 甲斐中納言 (2) 信濃宰相
(3) 駿河大納言 (4) 三河左近衛中将

イ (1) 安国寺 (2) 玉田寺 (3) 清水寺 (4) 大信寺

ウ (1) 五輪塔 (2) 多宝塔 (3) 宝篋印塔ほうきょういんとう (4) 和型三段塔

問 1 6

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

下滝町の「しだれ桜」で知られる【ア】は、当地における真言宗の中心寺院として僧侶養成の談義所となった古刹です。境内には群馬県指定重要文化財の【イ】の逆修塔（生前に自分の死後の冥福を祈願し建てた塔）があります。【イ】は江戸時代の初め滝川地区の新田開発に注力した人物で、総社領主秋元氏が完成させた天狗岩用水開発に参加した経験を生かして、関東郡代伊奈備前守忠次が天狗岩用水の余水を利用した【ウ】開発に協力し、その功績により苗字帯刀を許され滝村を賜り名主となりました。

ア （１）観音寺 （２）九品寺 （３）慈眼寺 （４）正観寺

イ （１）江原源左衛門^{えばらげんざえもん} （２）梶山与惣右衛門^{かじやまよそうえもん}
 （３）須賀庄兵衛^{すがしょうべえ} （４）高井喜三郎^{たかいきさぶろう}

ウ （１）板鼻堰 （２）井野川堀 （３）佐野堰 （４）代官堀

問 1 7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

当時は飯玉神社と呼ばれた倉賀野神社建替工事の際に「本殿造営寄付帳」の序文を起草した【ア】は、良寛の伝記『橘物語』の著者として知られる倉賀野宿生まれの歌人・国学者です。倉賀野神社本殿は【イ】年に上棟完成、彩色の無い様々な彫刻が駆使され軒廻りが装飾されています。造営建築関係の文書が保存されているので建築年代が明確であり、高崎市の重要文化財に指定されています。

ア （１）飯塚久敏^{いいづかひさとし} （２）市川米庵^{いちかわべいあん} （３）亀田鵬斎^{かめだほうさい} （４）高井鴻山^{たかいこうざん}

イ （１）1565 （２）1665 （３）1765 （４）1865

問 18

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

まつだいら おおこうち てるさだ
松 平 (大河内) 輝 貞が村上へ転出した後に【 ア 】が高崎城主となります。

【 ア 】は六代将軍徳川家宣の側用人を勤め、新井白石^{あらいはくせき}とともに幕政の中枢に君臨し、後に正徳の治と呼ばれる政治改革を推進した人物です。高崎藩在任中の業績には、城下町の拡大発展に寄与し、常盤町・四ツ屋町・新喜町が新設されました。さらに特産物の育成にも力を尽くし、【 イ 】の生産を推進しました。また、『延喜式』神名帳にも記載されている由緒ある【 ウ 】の再建に尽しています。

ア (1) 太田資晴^{おおたすけはる} (2) 酒井忠清^{さかいただきよ} (3) 堀田正俊^{ほったまさとし} (4) 間部詮房^{まなべあきふさ}

イ (1) かんぴょう (2) 桑紙 (3) こんにゃく (4) 鉄瓶

ウ (1) 小祝神社^{おぼり} (2) 熊野神社
(3) 諏訪神社 (4) 富士山神社

問 19

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

長野堰は、高崎地域を代表する大規模灌漑用水で、「世界かんがい施設遺産」にも登録されています。

ところで、用水の構造は、本郷町の先で烏川から取水し、【ア】の下をくぐり、我峰町から用水の主幹線が南東方向に進みます。そして、大橋町の県道高崎・渋川線（旧三国街道）に至ると、【イ】で分水された水路は、高崎城の堀の水を満たしています。この堰の水は、かつては、水車・染色に利用され、城下の飲料水にも使用されました。

さらに主幹線が、江木町・岩押町・上中居町の境界付近に進むと、【ウ】が設置されています。ここで灌漑面積に比例して4つの堰に分水され、下流域の耕地のすみずみに配水されています。

また、長野堰の補助用水として、榛名湖からの引水があります。古くは、江戸時代の高崎藩主・松平^{まつだいら}（大河内）輝貞^{おおこうち てるさだ}による「宝暦の水論」が知られています。これは失敗しますが、明治時代には、長野堰の末端にあたる倉賀野町長【エ】の活躍もあり、1904（明治37）年に榛名山頂付近の天神峠隧道工事が竣工し、榛名湖から引水できるようになりました。

ア （1）一貫堀川 （2）井野川 （3）早瀬川 （4）榛名白川

イ （1）十二堰 （2）新井堰 （3）浜尻堰 （4）佐野堰

ウ （1）頭首工 （2）余水吐 （3）円筒分水堰 （4）坂東合口

エ （1）駒井真蔭^{こまいまさかげ} （2）羽鳥権平^{はとりごんぺい}
 （3）松本勘十郎^{まつもとかんじゅうろう} （4）矢島八郎^{やじまはちろう}

問20

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

江戸の著名な狂歌師・戯作者であった大田南畝（^{おおたなんぽ} 蜀山人^{しよくさんじん}）は、幕府の役人でもあり、1802（享和2）年に、赴任していた大坂から江戸への帰路に、中山道で上州を通過しています。その際、高崎城下や倉賀野宿、新町宿での見聞が記載されているのが『^{じんじゅつきこう} 壬戌紀行』です。

紀行によれば、板鼻宿を出た南畝は、「藤塚村」「豊岡村」を過ぎて、高崎に入ります。高崎が賑わい、「江戸にかへりし心地ぞする」と述べた南畝は、大坂からの帰路、中山道で初めて【ア】を見たと言っています。

そして、倉賀野宿の脇本陣に一泊した南畝は、「右江戸道、左【イ】といふ石表（道しるべ）」を見て、「岩鼻村」に入ります。その後、南畝は、小坂を下りて【ウ】を船で渡り、「立石新田」より新町宿に入ると、家並みが長く続くと記しています。

- ア （1）土倉（質屋） （2）紺屋（染物屋）
 （3）本酒屋（造酒屋） （4）^{しょし}書肆（本屋）

- イ （1）越後道 （2）秩父道 （3）日光道 （4）信濃道

- ウ （1）鐺川 （2）烏川 （3）碓氷川 （4）利根川

問21

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎宿は中山道の伝馬宿駅として発展し、脇往還と呼ばれる街道が何本も合流する陸上交通の重要な拠点となりました。日光例幣使道は、都の朝廷から幣帛^{へいはく}を奉納するため派遣された勅使が通ったため呼ばれ、【ア】で中山道と分かれ日光東照宮へ向かった街道です。また、佐渡路の一つで関東と新潟県を結ぶ【イ】は佐渡の金銀山の開発に伴って急速に整備が進められました。

- ア （1）倉賀野 （2）下滝 （3）田町 （4）綿貫

- イ （1）越後街道 （2）^{さねまさ}実正街道 （3）沼田道 （4）三国街道

問 2 2

江戸時代の高崎藩医高島 昌 軒^{たかしましょうけん}に関する次の文章のうち、正しいものはどれでしょうか。

- (1) 高島昌軒は、前野良沢、杉田玄白らとともに『解体新書』の翻訳に関わりました。
- (2) 高島昌軒は、町医から藩医に登用され、上小鳥の領民に対し、種痘を行いました。
- (3) 高島昌軒は、代々医業をもって高崎藩に仕える家に生まれ、外科をシーボルトに学びました。
- (4) 高島昌軒は、上州で初めて、死罪になった罪人の解剖を行い、これを人体解剖図に著しました。

問 2 3

次の文章のうち、【 】に適するものは、下の選択肢のどれでしょうか。

日露戦争は日本軍戦死者11万人を超え、兵力、武器弾薬、食糧など国力の限界まで消耗して戦う近代総力戦の要素をもっていました。なかでも旅順攻撃のための二百三高地攻略は激烈で、コンクリートでかためた要塞を日本軍歩兵が攻撃し、5000人以上の戦死者、1万人以上の負傷者を出しました。

1904（明治37）年8月13日から、高崎歩兵第十五連隊は二百三高地北方の一六四高地を攻撃し、520人以上の死傷者を出す激戦のすえ占領し、旅順攻略を有利にし、乃木希典第三軍司令官が同高地を【 】と命名したことで著名です。

- (1) 赤坂山 (2) 高崎山 (3) 乗附山 (4) 柳川山

問 2 4

頼政神社境内に建つ内村鑑三記念碑には、下の詩が刻まれています、
 に当てはまる文字として正しいものは次のうちどれでしょうか。

	至	唯	剛	上	
	誠	以	毅	州	上
	依	正	木	無	州
	神	直	訥	智	人
	期	接	易	亦	
鑑	勝	萬	被		
三	利	人	欺		

- (1) 無礼 (2) 無為 (3) 無才 (4) 無学

問 2 5

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

日本が産業革命を経て急速に発展すると、保育や貧しい家庭の子女の教育が問題になってきました。高崎市赤坂町の長松寺住職^{やまはたそっこう}山端息耕は、高崎市立北小学校と曹洞宗寺院の協力を得て、長松寺内に【ア】をつくりました。家が貧しいため他家に勤め、子守をしている子女のための初等教育の場としたのです。

子守をしている子女は、勤めている家の小さい子どもを【イ】集まり、【ア】で勉強をしました。もちろん子どもの面倒も見ました。【ア】は、初等教育と【ウ】が一体化した機能を持った立派な施設でした。

- ア (1) 高崎育児院 (2) 樹徳^{じゅとく}子守^{こもり}学校^{がっこう}
 (3) 長松寺こども園 (4) 曹洞宗保育園

- イ (1) 抱いて (2) 乳母車に乗せて
 (3) 負紐^{おぶいひも}でおぶって (4) 車椅子にませ

- ウ (1) 保育 (2) 新時代教育 (3) 宗教教育 (4) 小学校教育

問 2 6

次の文章のうち、【ア】～【ウ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

自由民権運動は、国会と憲法、国民の政治参加を求める運動でした。高崎は自由民権運動の中心であり、群馬県を代表する政社【ア】が結成されました。【ア】は群馬県内の政社と協力して上毛有志会をつくり、【イ】を開設する運動を興し、明治政府に請願書を提出しました。

自由民権運動が明治政府の方針と衝突するようになると、高崎の観音山などで会議を開き、高崎駅や本庄駅で、明治政府の高官を襲撃し、新しい政治を実現するという計画を立てました。この計画は実現しませんでした。これは【ウ】という自由民権運動激化事件のきっかけとなったのです。

ア (1) 大成社 (2) 有信社 (3) 立志社 (4) 交親社

イ (1) 国会 (2) 独立議会 (3) 人民会議 (4) 民族議会

ウ (1) 秩父事件 (2) 上州事件 (3) 群馬事件 (4) 高崎事件

問 2 7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

鉄や青銅などの金属を溶解し型に流し込む手法によって、梵鐘や仏像などを製造する職人を【ア】といました。高崎には幕末の頃、3人の【ア】がいたことが確認されています。そのうち小林弥兵衛^{こばやしやへえ}は各地の神社に多くの品を献納しており、貫前神社に奉納された天水桶がよく知られています。明治時代になり三代目が皇居【イ】の橋桁及び装飾部を製造して頭角を現し、鉄工所を建設して地域産業の近代化と機械化を推進、この鉄工所が高崎工業界の草分け的存在の小島鐵工所となります。

ア (1) 鋳物師^{いもじ} (2) 鍛冶師^{かじし} (3) 鋳金師 (4) 銅物師

イ (1) 大手門橋 (2) 北詰橋 (3) 二重橋 (4) 半蔵門橋

問 2 8

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎白衣観音は2016（平成28）年10月に建立【ア】周年を迎えました。観音山を近代的公園に開発しようと井上工業の井上保三郎が計画して建立しました。伊勢崎市出身の鋳金工芸家森村西三が制作した原型を、後に首相になった同社に勤務していた田中角栄が自転車で運んだといいます。白衣観音は戦没者の慰霊にも貢献し、建立の2年前にあった【イ】は軍都高崎市に大きな影響を与えました。

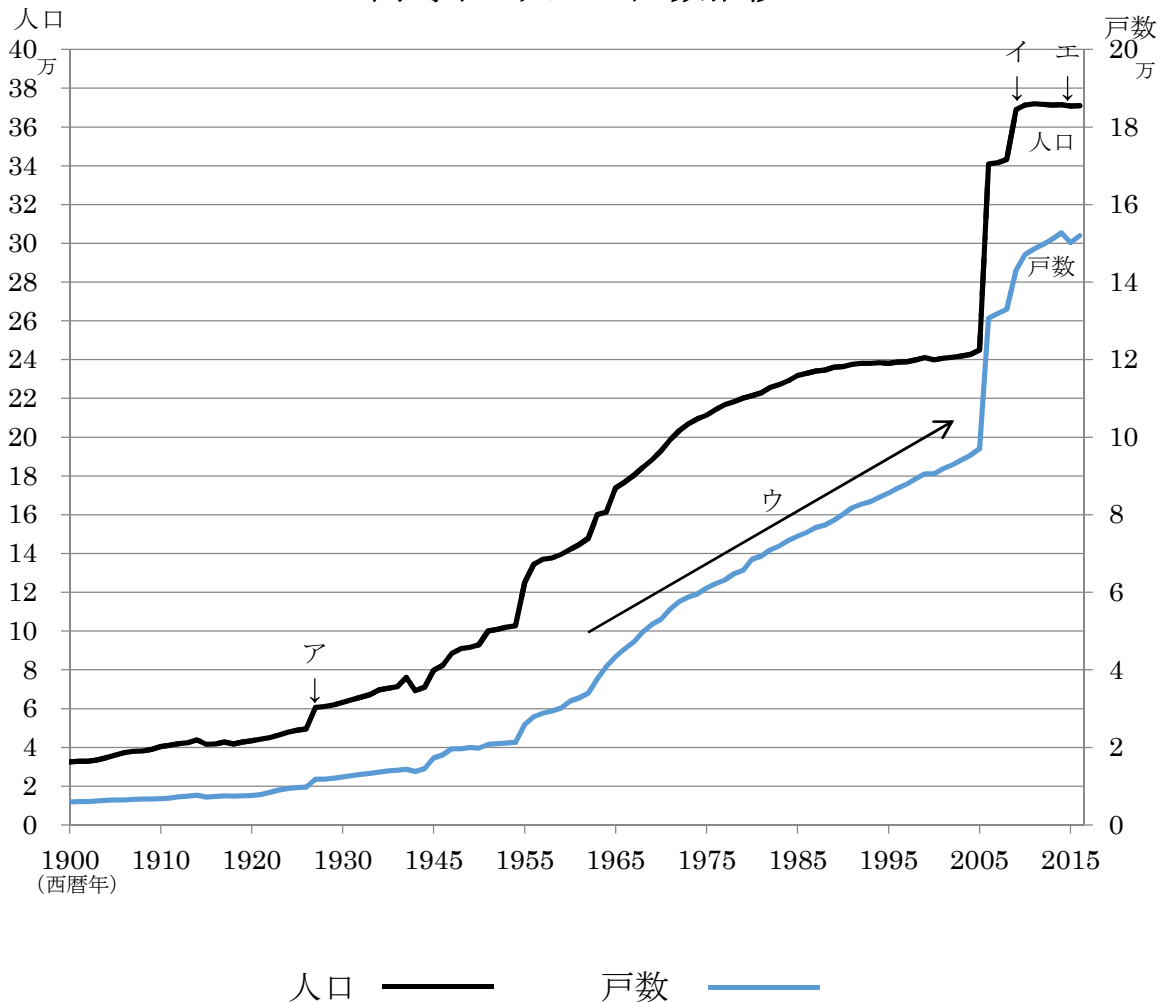
ア (1) 40 (2) 60 (3) 80 (4) 100

イ (1) シベリア出兵 (2) 日清戦争
(3) 日露戦争 (4) 陸軍特別大演習

問 2 9

高崎市の人口・戸数の推移グラフです。グラフの中の「ア」～「エ」の部分に関する設問に答えなさい。

高崎市の人口・戸数推移



ア 「ア」について、人口が大きく上昇したのは町村合併の結果ですが、高崎市に合併した町村は下の選択肢のどれでしょうか。

- (1) 群南村 (2) 新高尾村・中川村
(3) 塚沢村・片岡村 (4) 六郷村

イ 「イ」について、人口が大きく上昇したのは町村合併の結果ですが、高崎市に合併した町村は下の選択肢のどれでしょうか。

- (1) 倉渕村 (2) 新町 (3) 箕郷町 (4) 吉井町

ウ 「ウ」について、戸数の増加が大きかった正しい理由は、下の選択肢のどれでしょうか。

- (1) 住宅団地が造成された。
- (2) 上越新幹線が開通した。
- (3) 工業団地が造成された。
- (4) 高速道路が開通した。

エ 「エ」について、人口が停滞してきたにもかかわらず戸数が増加することにより、管理されていない老朽化した住宅が増えました。そのことによって発生した課題に対して、全国に先駆け取り組んだ高崎市の行政施策は、下の選択肢のどれでしょうか。

- (1) 空き家緊急総合対策事業
- (2) 高齢者安心プラン
- (3) 子ども・子育て支援事業
- (4) まち・ひと・しごと創生総合戦略

問30

次の文章のうち、【ア】～【オ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

市内には古くから伝わる様々な民俗芸能がありますが、それぞれの地域や団体で継承してきたこれらの民俗芸能を広く市民の方々に紹介し、その文化的価値を再認識していただく機会として、毎年秋に【ア】を会場に、【イ】が開かれています。

【イ】は市制95周年事業の一つとして始まり、今年で第23回を迎えますが、ステージ上では【ウ】や神楽、お囃子、八木節、木遣などが次々に披露され、見る者を祈りや祭りの世界に誘^{いざな}ってくれます。高崎市の【ウ】は県下一の数を誇りますが、一人がそれぞれ一頭を担当し、腹にくくり付けた太鼓を叩きながら踊り、【エ】が一組になって演じられます。その歴史は古く、江戸時代、城下の羅漢町では、【オ】のために行われていたとの記録が残されています。

これら民俗芸能にとって、担い手の高齢化や後継者不足などが課題ですが、厳しい環境の中、保存会などを組織し、次世代へ繋いでいくための取組を進めています。

ア (1) 群馬音楽センター (2) 榛名文化会館 (エコール)
(3) 新町文化ホール (4) 高崎市文化会館

イ (1) 高崎伝統民俗芸能祭り (2) 高崎フィルム・コミッション
(3) 高崎まつり技能祭 (4) かみつけの里古墳祭り

ウ (1) 剣舞 (2) 獅子舞 (3) 雷舞 (4) 田楽

エ (1) 二頭 (2) 三頭 (3) 五頭 (4) 十頭

オ (1) 雨乞い (2) 不老長寿 (3) 極楽浄土 (4) 火伏せ

問 3 1

次の文章のうち、【 】に適するものは、下の選択肢のどれでしょうか。

音楽の街高崎はクラシックだけでなく、ロックもさかんです。高崎出身の【 】は同郷の氷室京介・松井恒松らとロックバンド^{ボウイ}BOOWYを結成し、1988（昭和63）年に東京ドームでの公演を最後に、その後はソロギタリストとして活動し、現在はイギリスに活動拠点を移し世界的に活躍しています。なお、2017（平成29）年6月に解散30周年を記念し渋川市で1000人ライブを開き、全国から参加者が殺到して話題になりました。

- | | |
|---------------------------------|-----------------------------|
| (1) ^{さかもとりゅういち} 坂本 龍 一 | (2) ^{てらうち} 寺内タケシ |
| (3) ^{たかみざわとしひこ} 高見沢俊彦 | (4) ^{ほていともやす} 布袋寅泰 |

問 3 2

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

2006（平成18）年から高崎在住の小説家【 ア 】の小説『薄情』（2015年新潮社）では、高崎が舞台となって高崎の暮らしぶりや街の様子などが丁寧に描かれていて、単なる背景にとどまらず地方都市ならではの地域社会が浮き彫りにされています。

【 ア 】は小説家にとどまらず、高崎経済大学の非常勤講師や新聞、ラジオで活躍、最近では高崎駅のラジオ高崎のスタジオで、毎週金曜の朝5時45分から「【 ア 】のゴゼンサマ」の番組を担当し、早朝からの生放送で人気者となっています。小説家としての主な受賞歴は、川端康成文学賞（2004年）、【 イ 】（2005年）、谷崎潤一郎賞（2016年）などがあり、2005年には直木賞候補にもなっています。

- | | | |
|---|-----------------------------|------------------------------|
| ア | (1) ^{いとやまあきこ} 絲山秋子 | (2) ^{よしなが な お} 吉永南央 |
| | (3) ^{よこやまひでお} 横山秀夫 | (4) ^{い だ} 井田ヒロト |
| イ | (1) 菊池寛賞 | (2) 芥川龍之介賞 |
| | (3) 野間文芸賞 | (4) 読売文学賞 |

問 3 3

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市内には5つの大学と4つの短期大学があります。そのうち【 ア 】は1936（昭和11）年に須藤和洋裁女学院として発足し、1966（昭和41）年に群馬女子短期大学、1971（昭和46）年に群馬女子学園と改称し、2001（平成13）年に現在の校名に改称しました。また、【 イ 】は前橋に1977（昭和52）年に設置し1987（昭和62）年に高崎にキャンパスを移転しました。

ア （１）上武大学 （２）高崎健康福祉大学
 （３）高崎商科大学 （４）群馬パース大学

イ （１）育英短期大学 （２）高崎健康福祉大学短期大学部
 （３）高崎商科大学短期大学部 （４）新島学園短期大学

問34

次の文章のうち、【ア】～【エ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市は、今年度から、臨海学校に代え、【ア】を対象に、【イ】の豊かな自然を生かした体験学習を行う林間学校をスタートさせました。

林間学校は、旧国民宿舎【ウ】の土地と建物を東吾妻町から取得し、整備を進めてきたものです。子どもたちは、ここでの共同生活や体験学習を通して、身近にある自然の豊かさや友達と協力することの大切さを学び、自ら考え行動する姿勢やチャレンジ精神、協調性を身に付けます。活動の基本は「登山」、「キャンプファイヤ」、「野外炊飯」の3つですが、登山では途中、世界かんがい施設遺産に登録された【エ】の取水口を巡るコースが設けられています。

ア (1) 小学3年生 (2) 小学5年生
 (3) 中学1年生 (4) 中学3年生

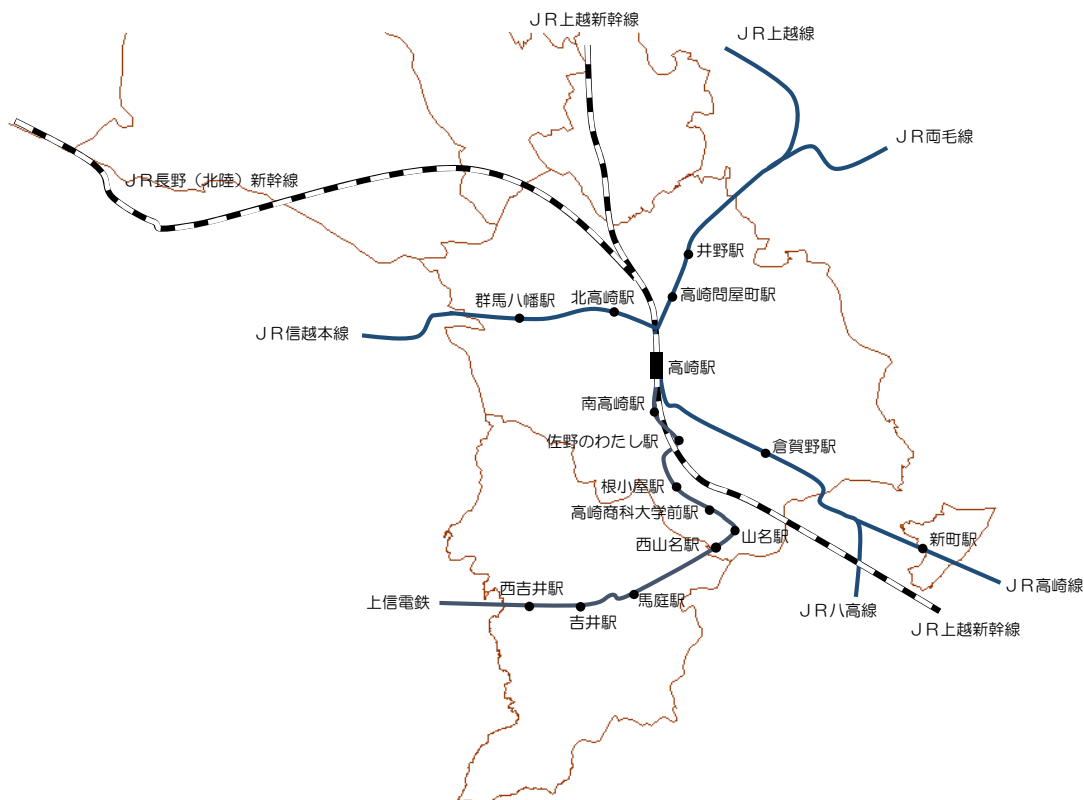
イ (1) 倉渚地域 (2) 観音山 (3) 鐺川 (4) 榛名山

ウ (1) 榛名吾妻荘 (2) 旧下田邸 (3) 観水荘 (4) 錦山荘

エ (1) 滝川用水 (2) 金ヶ崎用水
 (3) 長野堰用水 (4) 板鼻堰用水

問 3 5

高崎の鉄道に関する次の質問に答えなさい。



ア 高崎市内を通った路線の建設順として、正しいのは下の選択肢のどれでしょうか。

- (1) 信越本線→上信電鉄→上越線→八高線
- (2) 上越線→信越本線→八高線→上信電鉄
- (3) 八高線→上信電鉄→信越本線→上越線
- (4) 上信電鉄→八高線→信越本線→上越線

イ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

境内近くを線路が横切る神社のそばの駅、その神社は宇佐神宮から勧請したといいます。同神社には市指定重要文化財本殿・幣殿、算額1面があります。

- (1) 北高崎駅
- (2) 群馬八幡駅
- (3) 新町駅
- (4) 山名駅

ウ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

石清水八幡宮から勧請した神社近くの駅、その神社には県指定重要文化財の算額が3面、市指定重要文化財本殿・幣殿・拝殿、^{からかねとうろう}胴丸、唐銅燈籠があります。

- (1) 高崎駅 (2) 群馬八幡駅 (3) 新町駅 (4) 山名駅

エ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

上越線開通以前に三国街道沿線の物資の集散地としてにぎわいました。いまは近くの新島学園短期大学・高崎商科大学附属高校などの通学に利用されています。

- (1) 北高崎駅 (2) 倉賀野駅 (3) 新町駅 (4) 群馬八幡駅

オ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

1897（明治30）年に開業し、近くに県市指定史跡の念流道場があります。上野三碑の多胡碑も近くににあります。

- (1) 倉賀野駅 (2) 西山名駅 (3) 馬庭駅 (4) 山名駅

カ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

1930（昭和5）年に水泳場前駅として開業し、1938（昭和13）年に入野駅、1986（昭和61）年に現在の駅名に改称しました。

- (1) 倉賀野駅 (2) 群馬八幡駅 (3) 西山名駅 (4) 馬庭駅

キ 次の説明に該当する停車駅は、下の選択肢のどれでしょうか。

現在の群馬の森などに変わった岩鼻火薬製造所の物資輸送のために、1917（大正6）年に岩鼻軽便鉄道が敷設され、1945（昭和20）年までこの駅から上州岩鼻駅まで国鉄の貨車が運行しました。

- (1) 北高崎駅 (2) 倉賀野駅 (3) 新町駅 (4) 高崎駅

問 3 6

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

【 ア 】町川浦の「はまゆう山荘」は、1987（昭和62）年に【 イ 】市の休養村として、当時友好都市として提携していた【 ア 】村に開設されました。そのつながりは幕末の勘定奉行の小栗上野介が、【 イ 】の発展の基礎となった【 イ 】製鉄所の建設を進めた人であり、その小栗上野介の終焉の地であったことがきっかけとなっています。

「はまゆう山荘」は2005（平成17）年に【 イ 】市より【 ア 】村へ移譲され、2006（平成18）年の合併により高崎市【 ア 】町川浦に位置することになりました。

ア （１）榛名 （２）群馬 （３）倉渕 （４）箕郷

イ （１）小田原 （２）川崎 （３）横浜 （４）横須賀

問 3 7

次の文章のうち、【ア】、【イ】に適するものは、下の選択肢のそれぞれどれでしょうか。

高崎市の榛名梅林と【 ア 】、安中市の秋間梅林は「ぐんま三大梅林」と呼ばれ、開花の季節は大勢の観光客が訪れています。

ぐんま三大梅林の中で、最も規模が大きいのは榛名梅林です。榛名梅林は【 イ 】の周辺に広がっており、毎年3月に【 イ 】を会場に梅まつりが開催されます。

ア （１）倉渕梅林 （２）観音山梅林
（３）箕郷梅林 （４）牛伏山梅林

イ （１）榛名支所 （２）榛名文化会館（エコール）
（３）榛名神社 （４）榛名湖

高崎学検定委員会